

1 単元名 6-1 桜井オリジナルガチャガチャ

2 日時・場所 7月10日(水) 3校時 6年1組教室

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう態度・人間性
・作り方や材料などたくさんの情報から必要なものを見つけ、探求的に活動している。 ・売り上げを出すために必要なことを考え、実現させている。	・互いの考えに折り合いを付けながら活動を進めることができる。 ・グループ活動の中で、よりよい物作りのために協働的に活動に取り組むことができる。	・活動に対して、自分事のように取り組むことができる。 ・友だちの意見を取り入れながら、よりよい活動にしていけることができる。

4 教材のとらえ

総合の学習では、“子どもの言葉を中心に進めていき、自分たちでやりたいことを実現させていくこと”を心掛けて進めている。学習の中で、一人の子が疑問に感じたことに対して、すぐに答えを出すのではなく、「みんなはどう思う？」と全体に問い返すことで、一人の疑問をみんなで共有し、方向性を決めていくようにした。また、学習の最後には「次はどうする？」と投げかけ、次の学習のめあて・方向性を確認して終わるようにしている。

今回のテーマのゴールは、作ったガチャガチャを利用して、キーホルダーを販売することである。物作り中心の活動の中に「売れるためにはどうしたらいいか。」「買い手が求めているものは何なのか。」とマーケティングの基礎となる部分を学ぶことができる教材である。大きく、①方向性の決定 ②作成 ③販売 といった流れで進めていくが、買い手のニーズを常に意識した活動になるように、教師の出番を意識していきたい。また、ガチャガチャ・キーホルダー・オリジナルキャラの3つのグループで並行して活動を進めていくので、何度か中間発表を入れ、各グループの様子を共有し、ズレを修正しながら進めていきたいと考えている。

本時は、中間発表2回目にあたり、オリキャラグループで考えたキャラクターについて、みんなで考えを伝えあう時間である。1年間の活動を方向付ける重要な場面になるので、自分事として意見が出せるようにしていきたい。また、その場で発表を聞いて考えを出すことが難しいことも予想されるので、予め資料を配り自分の考えをもたせておきたい。



5 本時の指導案

本時の目標 それぞれのグループの内容を自分事として捉え、よりよい活動になるよう工夫を考える。

本時の学習

学 習 活 動	教 師 の 支 援
<u>1. めあてをつかむ</u> 「今日は何をしますか？」 ・オリキャラについて詳しく聞きたい！ ・オリキャラグループにアドバイスをしたい。 オリキャラグループの活動にアドバイスをしたい！ <u>2. 発表を聞いて、意見を交流する</u> 「中間発表を聞いて、思ったことはありますか。」 ・猫のキャラの桜感を強くしたほうがいいと思う。 <u>視点① キャラクターデザイン</u> ・もっと桜の髪飾りを大きくしたり、服の柄に桜を入れるなどしたりしたらいいと思う。 ・藤の花のキャラは怖いから、もっとかわいくしたらいいのかな？ ・かわいくしたら低学年は欲しそうだね。 ・男の子向けのかっこいいキャラクターも欲しいな。 ・金次郎をかっこよくしてみたらいいのかな？ ・かわいい猫キャラ、かっこいい金次郎、かわいらしい藤の花キャラにしたらいいね。 ・キャラクターが3体は少ないからもっと作ってもいいと思う。 <u>視点② キャラクターの数や種類</u> ・確かにたくさんあったら何がでるか分からないからわくわくするよね。 ・増やすと、考える時間や種類が増えるから作るのが大変。 ・種類が多すぎても欲しいのがでないから、低学年の子はかわいそう。 ・ガチャを種類で分けたら？猫ガチャ、金次郎ガチャのように。 ・それなら欲しいガチャを選べるからいいね。 <u>3. 視点ごとに意見をまとめる。</u> 「ここまで話し合ってきてどんなことが見つかったかな？」 ・ガチャを引く人に向けたキャラ作りをもっと考えたい。 ・ガチャの種類を分けるなど引く人が納得できるようにしたい。	○中間発表をもとにどうしたいかを確認することで、目的意識をもたせる。 ○視点ごとに板書をする。また、視点が散らばってしまう場合は、こちらから焦点化をする。 ○オリキャラグループの意見を出させ、互いの思いを共有する場面を作る。 ○場合によっては意図的に指名し、他の視点を出させる。 他の視点：「キャラの名前はみんなで決めたい」 ：「シークレットキャラはあるのか」 など ☆自分事として捉え、活動がよりよくなるようなアイデアや工夫を考えている。(思・判・表) 【ワークシート、発言、様子】 ○ガチャの台数は増やせるのか、ガチャグループと確認する。 ○今回の話し合いで出た意見をもとに、再度オリキャラグループで計画を練り上げることを確認する。

